

# 新しい地域づくりへの挑戦

農村振興のために

## 地方議会議員ができること

新たな知と方法を生む地方創生セミナー  
地方議会議員特別セミナー

結東の石垣田～津南町～（農村景観百選）

地方の過疎化・高齢化が進む中、農村の持つ価値や魅力により移住に注目が集まっています。  
農村振興に必要な施策や地方議会議員が果たすべき役割について考えませんか。

令和7年

1.17

金

13:00～17:20

対象 県・市町村議会議員の方  
県・市町村議会事務局の方  
農村振興に興味のある方 など

会場

日本橋プラザビル3階  
会議室2,3,4  
(東京都中央区日本橋2-3-4)

参加  
費用

15,000円

講師



明治大学農学部  
教授 小田切 徳美 氏



新潟県津南町  
町長 桑原 悠 氏

お問合せ  
一般財団法人

地域活性化センター（セミナー統括課）

<https://www.jcrd.jp/>



03-5202-6134



[seminar@jcrd.jp](mailto:seminar@jcrd.jp)





# 01 概要

地方消滅論を契機とした地方創生ブーム以降、農村部への移住（田園回帰）に注目が集まっているものの、農村部の過疎化・高齢化に歯止めがかかっていないことも事実です。

そのような中、コロナ禍において密を避けるように東京都の人口が減少するなど農村が再び注目されていますが、田園回帰が飛躍的に進むかどうかアフターコロナの状況は見通せません。

このように農村部を取り巻く状況は流動的であり、農村の持つ価値や魅力が再評価されているのは間違いありません。今まさに新しい地域づくりへチャレンジする時機です。そこで、当セミナーでは、農村振興に必要な施策や地方議会議員が果たすべき役割について学び、考える機会とします。

# 02 カリキュラム

- 13:00～ 開講式
- 13:10～ 講義① 小田切 徳美氏
- 14:40～ 休憩
- 14:50～ 講義② 桑原 悠氏
- 15:50～ 休憩
- 16:00～ 講義③ 総務省 近藤氏
- 16:30～ 休憩
- 16:40～ トークセッション  
司会：小田切氏  
登壇者：桑原氏  
総務省 近藤氏
- 17:10～ 閉講式
- 17:20～ 交流会

※カリキュラムは変更になる可能性があります。  
※交流会参加希望者は、別途会費がかかります。

# 03 講師紹介

主任講師



小田切 徳美氏

明治大学農学部教授

専門は農村政策論、地域ガバナンス論。過疎問題懇談会座長（総務省）、移住・二地域居住等促進専門委員会座長（国交省）、農村RMO推進研究会座長（農水省）等を兼任。著書に『にぎやかな過疎をつくる』（農文協、近刊）、『農山村は消滅しない』（岩波書店）など多数。

特別講師



桑原 悠氏

新潟県津南町長

津南町出身で25歳の時に津南町議会議員にトップ当選。31歳で全国最年少（当時）の女性町長となる。総務省地域力創造推進に関する研究会構成員、全国若手町村長会副会長等を兼任。

特別講師

近藤 寿喜氏

総務省地域自立応援課  
地域振興室長

# 04 申し込み

お申込みはこちらから↓



- お申し込み後、連絡なしのご欠席や3営業日前以降にキャンセルされた場合、返金は致しかねます。
- セミナー中に撮影した写真は、当センターのSNSやHPで使用する場合があります。予めご了承ください。
- ご記入いただいた個人情報、当センター各事業のご案内に利用させていただく場合があります。